

クライマックスへ!

スペシャリストが弾くシベリウスのピアノ音楽全曲シリーズ、ここに完結!

日本・フィンランド外交関係樹立100周年

# 渡邊規久雄

## ピアノ・リサイタル

— シベリウスを弾く Vol.5 —

### 4つの抒情的小品 Op.74

4 Lyric pieces Op.74

I: 牧歌 II: やさしい西風 III: 舞踏会にて IV: 故郷にて

### 2つのロンディーノ Op.68

2 Rondinos Op.68

I: 第1番嬰ト短調 II: 第2番嬰ハ短調

### 抒情的瞑想 Op.40

Pensees lyriques Op.40

I: 小ワルツ II: 無言歌 III: ユモレスク IV: メヌエット V: 子守歌

VI: 旋律的瞑想 VII: ロンドレット VIII: スケルツツァンド

IX: 小さなセレナード X: ポロネーズ

### 6つのバガテル Op.97

6 Bagatelles Op.97

I: ユモレスク II: 歌 III: 小ワルツ IV: おどけた行進曲

V: 即興曲 VI: ユモレスク

### 8つの小品 Op.99

8 Pieces Op.99

I: おどけた小品 II: スケッチ III: 思い出 IV: 即興曲 V: クレプ

VI: アニモーソ VII: ワルツのひとつ VIII: 小行進曲

### 組曲「ベルシャザール王の饗宴」Op.51

Belshazzar's Feast Suite Op.51 (作曲家自身の編曲によるピアノ版)

I: 東洋風の行列 II: 孤独 III: 夜曲 IV: カドラの踊り

### 交響詩「フィンランディア」Op.26

Finlandia Op.26 (作曲家自身の編曲によるピアノ版)

\*曲目は変更になる場合がございます \*未就学児の同伴はお断りいたします



2019 2.9 [土] 14:30 開演 (14:00 開場  
16:30 頃終演)

東京文化会館 小ホール (上野公園)

2:30p.m., Saturday, February 9, 2019 at Tokyo Bunka Kaikan Recital Hall

S¥5,000 A¥4,000 A学生¥3,000 (消費税込)

(ジャパン・アーツ夢倶楽部会員 S¥4,500 A¥3,600 A学生¥3,000 (消費税込))

- 学生券はジャパン・アーツびあホールセンターとWEBジャパン・アーツびあでお受けいたします。社会人学生を除く公演当日に25歳までの学生が対象 / 夢倶楽部会員で学生の方も同価格当日は学生証を拝見いたします
- 車椅子の方は、本人と付き添いの方1名までが割引になります。必ず事前にジャパン・アーツびあホールセンターにお申し込みください。

主催: ジャパン・アーツ

後援: フィンランド大使館 / 一般社団法人日本フィンランド協会 / 日本シベリウス協会

一般社団法人日本フィンランド文化友好協会 / 公益財団法人日本フィルハーモニー交響楽団

日本ショパン協会 / 国際ピアノデュオ協会 / 公益財団法人日本ピアノ教育連盟

9月29日(土) 10:00 前売開始

ジャパン・アーツ夢倶楽部会員 WEB: 9月22日(土) 10:00 TEL: 9月23日(日) 10:00

ジャパン・アーツびあネット会員 WEB: 9月26日(水) 10:00

お申込み

ジャパン・アーツびあ (03)5774-3040 www.japanarts.co.jp/

チケットぴあ pia.jp/t 0570-02-9999 <Pコード 127-134> イープラス eplus.jp.

ローソンチケット0570-000-407 <Lコード 34702> 東京文化会館チケットサービス 03-5685-0650



# シベリウス リサイタルに寄せて

エリック・T.タヴァッシュェルナ Erik T.Tawaststjerna  
(ピアニスト/ヘルシンキ芸術大学 シベリウスアカデミー名誉教授)

私と渡邊規久雄さんとの長い交友は、ずっと以前1960年代に、私の父でありシベリウス研究の第一人者であったエリック・タヴァッシュェルナが、規久雄さんの父上であるマエストロ渡邊暁雄のLPレコードによる世界初のシベリウス交響曲全集の解説書に文章を寄せた時に始まった。それから半世紀、今回自分が彼のシベリウス・リサイタルに寄稿することは大きな喜びです。

もしフィンランドにシベリウスと彼の音楽がなかったなら、現在のようアイデンティティーを持つ国にはならなかったでしょう。しかしその彼の音楽が理解されるためには、聴衆に伝える演奏家の存在がなければならないのです。私は渡邊規久雄さんが十数年に渡りシベリウスのピアノ曲とともに歩み続け、主要なシベリウス演奏家、解釈者として成熟してきた姿を見てきました。彼は優れたシベリウス演奏家としての必要な条件を全て持っているといえます。それはシベリウスの音楽の持つ多面的要素である社会的、文化的背景を含め極めて精緻されたシベリウス独自の音楽世界の見識と表現であります。

シベリウスのピアノ曲の良い演奏はそんなにやさしくありません。そのほとんどが小さな形式で書かれているとはいえ、どんなに短い曲であろうと背後には交響曲作曲家の持つ広い視野と深い呼吸が隠されています。ピアニストではなかったシベリウスのピアノ曲については度々批判されてきましたが、ウィルヘルム・ケンプをはじめ、グレン・グールド、ウラディーミル・アシュケナージなどがシベリウスに関心を持ちその価値を認めて演奏しています。1915年製のスタインウェイを演奏している写真や動画が撮影されていることから推察される通り、実はシベリウスはピアノに向かう事が好きであり、時には即興演奏もしていました。彼は親友の一人でもあった伝説の大ピアニスト、フェルッチョ・ブゾーニの演奏に個人的にも接していたにも関わらず、大規模で名人芸的なピアノ曲を作曲したわけではなく、魔術の世界ともいえる不思議な魅力に満ちた繊細で表情豊かな創作をピアノ曲として残しました。

渡邊規久雄さんはシベリウスの理想的なピアノ音楽の解釈者であり、この度のリサイタルは必ず大きな成功に結びつくと思っています。



## 渡邊 規久雄 Kikuo Watanabe (piano)

2003年6月に第1回を開催し、2007年10月、2010年9月、そして2015年11月と4回にわたって歩んできたシベリウスのピアノ音楽全曲シリーズも、2019年2月にいよいよ最終回を迎えます。

北欧、特にフィンランド音楽に造詣が深く、中でもシベリウスは生涯のライフワークとして演奏活動の中心に据えて活動を行ってきました。シベリウス生誕150年記念の年であった2015年には、NHK-BSプレミアムのクラシック倶楽部『シベリウスの室内楽の世界』に出演。この年に東京と大阪で行ったオール・シベリウス・プログラムによるリサイタルの東京公演はNHK-FMで放送されるなど、常にシベリウス・ピアノ音楽の第一人者として活躍してきた長年の功績は、2015年12月にフィンランド・シベリウス協会から歴史と伝統ある《シベリウスメダル》を授与されるという栄誉に結実しました。

林美奈子、林秀光、梅谷進、アベイ・サイモン、ジョルジュ・シェボック、スタニスラフ・ネイガウスに師事。1974年インディアナ大学を成績優秀賞で卒業、1976年に同大学院を修了。

1976年7月のデビュー・リサイタル以降、ショパンのポロネーズ全曲、シューベルトの最後の3曲のソナタ、シベリウス・プログラムなどによるリサイタル、ラトヴィアの首都リガやヘルシンキ、東京、大阪、名古屋等での寺田悦子とのデュオ・リサイタル、国内はもとよりサンクトペテルブルグ、モスクワ、ハバロフスクなどでのオーケストラとの共演など、国内外で精力的に演奏活動を行っています。

オール・シベリウス・リサイタルのライブCD4枚、レコード芸術特選盤に選ばれるなど高い評価を得ている寺田悦子との「デュオ・ピアノで聴く“春の祭典&ラフマニノフ”」、「シベリウスのヴァイオリン作品集I・II(ヴァイオリン:佐藤まどか)」をリリースしています。

武蔵野音楽大学ピアノ科教授。大阪ザ・フェニックスホールの音楽アドバイザー。

## 渡邊規久雄 オール・シベリウス・リサイタル 好評発売中

すべて 東京文化会館小ホールでのライブ録音

| 「Vol.1」 ¥2,857+税<br>SPEX OVCX-00009<br>録音：2003年6月1日   | 「Vol.2」 ¥2,857+税<br>TRITON OVCT-00045<br>録音：2007年10月13日                       | 「Vol.3」 ¥2,857+税<br>TRITON EXCX-00072<br>録音：2010年9月26日  | 「Vol.4」 ¥3,000+税<br>TRITON OVCT-00121<br>録音：2015年11月29日                          |
|---|---|---|--|
| キュリッキ-3つの叙情的小品 Op.41<br>5つのスケッチ Op.114<br>フィンランディア Op.26<br>ピアノ・ソナタ へ長調 Op.12<br>10の小品 Op.24より5曲 ほか | 6つの小品 Op.94<br>10のバガテル Op.34<br>10の小品 Op.24より 第1、4、6、7、8曲<br>5つの特徴的な印象 Op.103 | 5つのロマンティックな小品 Op.101<br>10の小品 Op.58<br>13の小品 Op.76<br> | 「樹の組曲」Op.75<br>「花の組曲」Op.85<br>「カレリア」組曲 Op.11<br>3つのソナチネ Op.67<br>「悲しきワルツ」Op.44-1 |



Etsuko Terada & Kikuo Watanabe Duo Piano 'Le sacre du printemps'

## 寺田悦子&渡邊規久雄 デュオ・ピアノ “春の祭典”

ストラヴィンスキー：舞踊音楽「春の祭典」(2台ピアノ版)、ラフマニノフ：組曲 第2番 Op.17

TRITON OVCT-00084 ¥3,000(税込) \*録音：2012年3月7日-9日 富山・北アルプス文化センター

レコード芸術  
特選盤

<次のことをあらかじめご承知の上、チケットをお求め下さいませ。>

- ① 曲目は変更になる場合がございます。 ② 公演中止の場合を除き、お買い求めいただきましたチケットの、キャンセル・変更等はできません。
- ③ いかなる場合も再発券はできません。チケットがない場合はご入場いただけませんので、紛失等に十分ご注意ください。 ④ 演奏中は客席に入れません。
- ⑤ 未就学児の同伴はご遠慮下さい。また就学児以上のお子様もご入場には一人1枚チケットが必要です。 ⑥ この公演はすべて指定席です。指定の座席にてご鑑賞下さい。
- ⑦ 他のお客様のご迷惑となる場合、主催者の判断でご退場いただく場合がございます。
- ⑧ 場内での写真撮影・録音・録画・携帯電話の使用、これらに類する行為は固くお断りいたします。
- ⑨ ネットオークションなどによるチケットの転売は、トラブルの原因になりますのでお断りいたします。